



まきのみだより



千葉県立楨の実特別支援学校
令和3年度 VOL. 7
令和3年10月29日 発行

学校の様子を知っていただくために

教頭 能城 和俊

10月1日は、台風16号が関東地方に接近にしたため、児童生徒の安全を最優先に考え臨時休業としました。急な対応となりましたが、皆様のご協力に改めて感謝いたします。学校近隣では、令和元年9月の台風のときのような大きな被害はなかったようなので安堵していますが、千葉県内では、被害があった地域もあります。少しでも早い復旧を願うばかりです。また、11月5日は「津波防災の日」です。地震や津波、風水害等の備えを日頃からしっかりしていきたいと思えます。

さて、毎年行ってきた「まきのみ祭（学校祭）」は、感染症拡大防止を考えて、昨年度に続き、今年度も中止としました。児童生徒やご家族の方はもちろんのこと、地域の方や卒業生など、楽しみにしてくださっている皆様には大変残念ではありますが、御理解いただきたいと思います。開催できませんが、代わりに中学部では「まきのみフェスティバル」として作業学習製品の校内注文販売や学年ごとの発表を実施しました。高等部では「オータムフェア」として、作業学習製品の校内注文販売をしました。小学部は、12月に「おたのしみ発表会」を計画しています。このようにコロナ禍ですが、今できることはなにかを考え、創意工夫して教育活動を行っています。

感染防止対策の一環ではありますが、こうした行事や4月の授業参観日などを中止することで、日頃の教育活動を保護者や地域の皆様に見ていただく機会が少なくなっていることを大変残念に感じています。ですが、11月12日（金）から14日（日）まで長浦公民館で開催される公民館祭りに、児童生徒が作った絵画や作業学習製品を展示させていただくことになりました。また、袖ヶ浦市役所でも11月17日（水）から26日（金）まで、作品展示をさせていただくことになりました。こうした機会をとおして、児童生徒の日頃の学習の成果を地域の方々に見ていただき、本校のことや特別支援教育についてご理解いただきたいと思います。

本校は、袖ヶ浦市を中心に、近隣の市から通学している児童生徒もいます。福祉施設から通学している児童生徒は千葉県の様々な地域の出身です。遠方のためなかなか来校できない保護者もいらっしゃると思います。学校ホームページでは、授業の様子などを写真付きで紹介しています。ご覧いただき、少しでも学習活動の様子を知っていただきたいと思います。



廊下に掲示された作品（小学部2年）

